

2022年2月1日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町二丁目1番地
会社名 そせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長 CEO
田村真一
問い合わせ先 IR & コーポレートストラテジ一部
西下進一朗
電話番号 03-5210-3290 (代表)

代表執行役および役員等の異動の内定に関するお知らせ

クリス・カーギル氏を代表執行役社長 CEO 候補に選任

田村真一氏は取締役として取締役会会長に専念

関美和氏を社外取締役候補に選任

マルコム・ウィアー氏、ティム・タスカー氏は執行役を退任し、当社顧問に就任予定

その他、日本および英国における新執行役候補を選任

当社は、2022年2月1日開催の取締役会において、代表執行役、取締役および執行役の異動の内定について決議しましたので、お知らせいたします。このうち、取締役候補者は、指名委員会により決定されたものです。

なお、本件は2022年3月24日開催予定の第32回定時株主総会およびその後の取締役会を経て、正式に決定する予定です。

田村真一は次のように述べています。「事業の長期的な成長と持続可能な発展のために、後継者育成は極めて重要です。特に、創薬から上市までの期間が10年以上におよぶこともある医薬品業界では、その重要性が増しています。マルコム・ウィアー、ティム・タスカー、そして私の3人は、当社グループの将来的な計画の中で、今こそ次世代のリーダーに経営を引き継ぐ絶好の機会であると判断しました。私は取締役会を代表し、長年にわたり当社グループを世界的な創薬・初期開発における世界的企業に成長させるために多大な貢献をしてくれたマルコムとティムに深く感謝します。社長CEOとなるクリス・カーギルが率いる新経営陣が、世界的に評価される会社になるための戦略を実行し、患者さまが必要とする医薬品の開発を加速させ、株主の皆さまに持続的な利益をもたらすことによって、当社グループを次のステージへと発展させてくれると確信しています。

また、新任取締役候補として、関美和氏を迎えることができ、大変喜ばしく思います。関氏のビジネスにおける専門知識とESGの取り組みを融合させたユニークな経験が、当社グループの成長と発展に大変貴重なものになると期待しています。」

PRESS RELEASE

1. 代表執行役の異動

(1) 異動の理由

クリス・カーギル氏の社長 CEO への選任により、当社グループは、(i) これまでの自社による取り組みをさらに強化し、患者さまの高いアンメットメディカルニーズに対する新薬開発を支援する、当社グループの事業モデルの進化を加速し、(ii) 株主さまやステークホルダーにとっての価値の創造と実現に向けて、戦略的成長のための取り組みやコーポレートアクションを実行するための安定性と継続性を確保することができるものと判断しました。カーギル氏は、継続的なイノベーション、および日本のバイオ医薬品企業のリーダーとしての当社の地位の確保に対する経営責任を強く掲げています。

(2) 異動の内容

新役職名	氏名	現役職名
代表執行役社長 CEO	クリス・カーギル	執行役 CFO (チーフ・ファイナンシャル・オフィサー)
取締役会会長	田村眞一	取締役会会長 代表執行役社長 CEO

(3) 異動予定日

2022年3月24日

クリス・カーギル氏略歴

2009年2月	KPMG 入社
2010年4月	JPMorgan Chase & Co.入社
2017年9月	当社コーポレートコミュニケーション部長
2018年6月	当社暫定 CFO
2018年6月	Sosei R&D Ltd. ディレクター
2018年11月	当社執行役副社長 CFO
2019年1月	Heptares Therapeutics Ltd. 取締役 (現任)
2021年4月	当社執行役 COO 兼 CFO
2021年9月	当社執行役 CFO (現任)

2. 取締役の異動

(1) 異動の理由

クリス・カーギル氏の取締役候補への選任は、同氏が2022年3月24日付で就任予定の代表執行役社長 CEO 候補内定に伴うものであり、詳細は上述のとおりです。

関氏の社外取締役への選任は、同氏が有する科学技術に基づく投資に関する深い専門知識、リーダーシップとグローバルでの起業家精神を当社の経営に活かし、当社グループ全体に ESG を組み入れ、定着させるための取り組みをさらに推進するとともに、取締役会の監督機能を強化することができるものと判断しました。関氏は、投資銀行、株式資本市場、資産運用、そして最近で

PRESS RELEASE

はベンチャーキャピタルにおいて 20 年以上の経験を有する、日本で最も優れたファイナンス分野での経営者の一人でもあります。

(2) 異動の内容

新役職名	氏名	現役職名
取締役	クリス・カーギル	執行役 CFO
社外取締役	関美和	—

(3) 異動予定日

2022 年 3 月 24 日

関 美和氏略歴

1988 年 4 月	株式会社電通入社
1989 年 4 月	スミスバーニー入社
1993 年 9 月	モルガン・スタンレー入社
1997 年 2 月	クレイフィンレイ投資顧問入社
2003 年 1 月	同 東京支店長
2015 年 4 月	杏林大学外国語学部 准教授
2018 年 6 月	株式会社ワールド 社外取締役（現任）
2020 年 6 月	大和ハウス工業株式会社 社外取締役（現任）
2021 年 4 月	杏林大学外国語学部 特任准教授（現任（2022 年 3 月末退任予定））
2021 年 5 月	MPOWER PARTNERS FUND 創業パートナー（現任）

3. 執行役の異動

(1) 異動の理由

野村氏の執行役 CFO への選任により、資本管理および資本配分、戦略的コーポレートアクション、国内外の株主さまおよびステークホルダーに対する IR・広報活動に関して、安定性と継続性を確保することができると判断しました。当社入社以前、野村氏は日本のバイオ医薬品セクター専門の最も経験豊富で評価の高いリサーチアナリストとして、複雑な科学的概念を投資家に分かりやすい形で説明することを得意としてきました。

ジョンソン氏の執行役 CAO への選任により、グローバルに事業を展開する当社を取り巻く複雑で専門的な会計に関する状況において安定性と継続性を確保するとともに、投資、財務管理、財務統制および広範なリスク管理に関して効果的なモニタリングを確実に行うことができると判断しました。また、ジョンソン氏は、ビジネス・プロセスの改善に関する経験が豊富であり、当社が将来にわたって発展していく上で重要な役割を果たしていくことが期待されます。

バーンズ氏の執行役兼 Heptares Therapeutics 社長への選任により、安定性と継続性を確保し、これまでの自社による取り組みをさらに強化し、Heptares Therapeutics の進化を加速し、高いアンメットメディカルニーズに応える新薬の開発を支援する、機動性の高い創薬パートナーとして Heptares Therapeutics を発展させることができると判断しました。バーンズ氏は、当社の創薬・

PRESS RELEASE

初期開発部門全体において、トランスレーショナルメディシン主導の統合的なアプローチ導入に優先的に取り組んでいくことが期待されます。

(2) 異動の内容

新役職名	氏名	現役職名
執行役 CFO	野村広之進	IR & コーポレートストラテジー部長
執行役 CAO (チーフ・アカウンティング・オフィサー ¹)	キーラン・ジョンソン	シニアヴァイスプレジデント、グループ・ファイナンシャル・コントローラー ファイナンス・調達部門
執行役 Heptares Therapeutics Ltd. 社長	マット・バーンズ	Heptares Therapeutics Ltd. シニアヴァイスプレジデント 創薬部門 R&D ポートフォリオマネジメントチームヘッド

(3) 異動予定日

2022年3月24日

野村広之進氏略歴

2009年4月	株式会社三菱総合研究所入社
2015年1月	みずほ証券株式会社入社
2020年9月	当社シニアヴァイスプレジデント、IR & コーポレートストラテジー部長（現任）

キーラン・ジョンソン氏略歴

1992年1月	KPMG 入社（英国）
2002年10月	Amberley Consulting 設立
2004年4月	GSK 入社（英国）
2017年9月	当社シニアヴァイスプレジデント、グループ・ファイナンシャル・コントローラー（現任）
2019年1月	Heptares Therapeutics Ltd. 取締役（現任）
2019年5月	MiNA (Holdings) Ltd 取締役（現任）

マット・バーンズ氏略歴

1998年3月	Celltech R&D（現 UCB）入社
2003年1月	武田薬品工業株式会社（旧 Paradigm Therapeutics）入社
2016年8月	Heptares Therapeutics Ltd. 入社
2022年1月	同社シニアヴァイスプレジデント、創薬部門、R&D ポートフォリオマネジメントチームヘッド（現任）

¹ 最高会計責任者

PRESS RELEASE

4. 新役員体制（予定）

(1) 取締役（2022年3月24日付）

取締役会会長

取締役 代表執行役

取締役（社外）

取締役（社外）

取締役（社外）

取締役（社外）

取締役（社外）

取締役（社外）

田村真一（再任）

クリス・カーギル（新任）

遠山友寛（再任）

加賀邦明（再任）

デビッド・ロブリン（再任）

永井智亮（再任）

ロルフ・ソダストロム（再任）

関美和（新任）

(2) 執行役（2022年3月24日付）

代表執行役社長 CEO

執行役 CFO

執行役 CAO

執行役 CCO²

執行役 Heptares Therapeutics Ltd. 社長

執行役株式会社そーせい 代表取締役社長

クリス・カーギル

野村広之進

キーラン・ジョンソン

吉住和彦

マット・バーンズ

安井忠良

以上

Sosei Heptares について

当社グループは、G タンパク質共役受容体（GPCR）をターゲットとした独自の StaR[®]技術並びに構造ベース創薬（SBDD）技術から生み出される新薬候補物質の探索および初期開発にフォーカスした、国際的なバイオ医薬品企業グループです。当社グループは神経疾患、免疫疾患、消化器疾患、炎症性疾患など複数の疾患領域において、幅広いパイプラインの構築に取り組んでいます。

これまでアッヴィ社、アストラゼネカ社、バイオハイブン社、ジェネンテック社（ロシュ・グループ）、GSK 社、ニューロクライン社、ノバルティス社、ファイザー社、武田薬品工業株式会社などの大手グローバル製薬企業および新興バイオ医薬品企業と提携しています。当社グループは、東京に本社を置き、英国のケンブリッジに研究開発施設を有しています。

「Sosei Heptares」は、東京証券取引所に上場しているそーせいグループ株式会社（証券コード 4565）のコーポレートブランドです。「そーせい」、「Heptares」、当社グループのロゴおよび StaR[®]は、当社グループの商標または登録商標です。

詳しくは、ホームページ <https://soseiheptares.com/> をご覧ください。

² チーフ・コンプライアンス・オフィサー



PRESS RELEASE

LinkedIn: [@soseiheptaresco](#)

Twitter: [@soseiheptaresco](#)

YouTube: [@soseiheptaresco](#)
